

第54期通常総会を開催しました



柴崎安弘理事長をはじめ最少人数が集い、書面決議による通常総会を行いました

令和2年6月10日 内陸工業団地会館3階大ホール
新年度事業計画など6議案を審議

当組合の第54期通常総会を6月10日、内陸工業団地会館3階大ホールで開催いたしました。通常総会は、1年間の組合活動を振り返り、新年度に向けた事業を審議する重要な場です。例年、ご来賓にご臨席を賜り、多数の組合員企業の皆様のご出席により盛大に開催してまいりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「密集」「密接」「密閉」の3密を避けての開催といたしました。当日の会場には、柴崎安弘理事長をはじめ、歳原博幸副理事長、伊藤洋一 副理事長、専務理事と事務局のみが出席し、換気に十分に注意を払いながら開催いたしました。出席した三役以外の組合員の皆様には、事前にお送りした書面による決議となりました。

「3密」を避けて開催

冒頭、柴崎理事長は「新型コロナウイルスによる自粛など、皆様のストレスも多大なものと思います。本来ならば多くのご来賓の皆様や組合員企業の皆様にご参加いただくところですが、皆様

の健康を守るため、今回は書面決議をお願いいたしました。不安定な国際情勢など先の見通せない状況ではございますが、当組合といたしましては、各委員会活動を中心に持続可能な工業団地として新たな形を模索し、活発な議論を深めてまいります」と、新年度への決意を語りました。

その後、「令和元年度事業報告並びに決算報告承認の件」「令和2年度事業計画並びに予算案承認の件」「経費の賦課及び徴収の方法決定の件」「借入金の最高限度額決定の件」「役員報酬決定の件」「役員変更の件」の6議案が審議され、承認されました。

新会館事業は次年度以降に

当組合の会館は建設から50年以上が経過し、老朽化が進んでおります。かねてより「団地会館の建て替え」を皆様にご説明しておりましたが、新型コロナウイルスの情勢から、今回の総会では新会館についての議案上程を見送らせていただきました。しかし、耐震性など課題は残っておりますので、検討を継続してまいります。

「借入金の最高限度額決定の件」「役員報酬決定の件」「役員変更の件」の6議案が審議され、承認されました。その後、「令和元年度事業報告並びに決算報告承認の件」「令和2年度事業計画並びに予算案承認の件」「経費の賦課及び徴収の方法決定の件」「借入金の最高限度額決定の件」「役員報酬決定の件」「役員変更の件」の6議案が審議され、承認されました。

の健康を守るため、今回は書面決議をお願いいたしました。不安定な国際情勢など先の見通せない状況ではございますが、当組合といたしましては、各委員会活動を中心に持続可能な工業団地として新たな形を模索し、活発な議論を深めてまいります」と、新年度への決意を語りました。

だんち
だより
第94号
2020年(令和2年)7月29日発行

工業団地内のイチョウ並木は、晴れた日に木陰ができて、夏の時期でも快適な散歩が楽しめます。

事務局より

先日、「景気回復局面の拡大期間は71カ月にとどまり、景気後退に入ったと認定された」との報道がありました。こうした状況ではありますが、緊急事態宣言の解除をきっかけに経済活動に動きが出てきた感があり、新型コロナウイルス拡大を防ぎながらの経済活動という困難な取り組みを求められています。梅雨が明ければ暑い夏を迎えますが、手洗いやマスク着用を続け、熱中症など体調管理にも十分に注意をしていただきたいと思います。今後も事務局一同、組合の発展と組合員企業の皆さまのご繁栄のため、努力を続けてまいります。

学生雇用で地域貢献

日本フルハーフ株式会社

全世界に影響を与えている新型コロナウイルス感染症。企業だけでなく、地域で学ぶ学生からも、「アルバイトが見つからない」「県をまたぐ移動はリスクがあつて帰省できない」などの声があがっています。

そんな状況に、日本フルハーフ株式会社では5月下旬から、社会貢献活動として学生支援アルバイトを募集しました。

同社では近年、学生アルバイトの獲得は企業にとっても大切です。この取り組みが将来のルートにもつながれば」と同社の中野和辰顧問。担当の玉置清次総務グループリーダーも「今後厚木市や愛川町、地域の大学と連携しながら、若干名ですが、学生のアルバイトを受け入れていきます」と話します。

当組合では今後も、学生支援のアルバイト募集を行う組合員企業様のサポートを実施してまいります。

今年も工業団地に彩り「日本フルハーフのバラ」

美しいバラの花で有名な日本フルハーフ株式会社さん。1979年から植栽が始まり、1000本を超える工場内のバラは、今や内陸工業団地の潤いの一つ。

毎年行われる「ばら観賞会」は多くの来場者で賑わいますが、今年はコロナ禍により残念ながら中止。皆様にお見せできなかったバラの一部を、だんちだよりにてご紹介します。

※撮影は2020年5月